

平成27年度 難治性疾患政策研究事業
公開シンポジウム

家族性大腸ポリポージス患者会

ハーモニー・ライフ、ハーモニー・ライン、ノール・アルモニー共催
日本家族性腫瘍学会後援

無 料

消化管良性多発腫瘍好発疾患の
医療水準向上に向けて
大腸ポリポージスの指定難病認定を目指す

日時

2016年

1月31日(日) 13:00-16:00

会場

慶應義塾大学病院2号館11階大会議室

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 <http://www.hosp.keio.ac.jp/kotsu/>
JR 中央・総武線「信濃町」駅下車、徒歩約1分
地下鉄 都営大江戸線「国立競技場」駅下車(A1番出口)、徒歩約5分

家族性大腸ポリポージスについての概要

岩間毅夫 埼玉医科大学総合医療センター客員教授

シンポジウム

進行: 石川秀樹 京都府立医科大学特任教授
武田祐子 慶應義塾大学看護医療学部教授

シンポジスト:

家族性大腸ポリポージス患者会代表

石田秀行 埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科教授

伊藤道哉 東北大学大学院医学系研究科/
医学部公衆衛生学専攻公共健康医学講座講師

鍛冶信太郎 朝日新聞科学医療部記者

* 事前登録は不要です。どなたでもご参加いただけます。

お問い合わせ

武田祐子
慶應義塾大学看護医療学部/大学院健康マネジメント研究科
E-mail: takeday@sfc.keio.ac.jp
TEL 03-5363-2064

平成27年度 難治性疾患政策研究事業
公開シンポジウム

消化管良性多発腫瘍好発疾患の医療水準向上に向けて
大腸ポリポースの指定難病認定を目指す

【プログラム】

[開会の挨拶]

石川秀樹 京都府立医科大学特任教授

[家族性大腸ポリポースについての概要]

岩間毅夫 埼玉医科大学総合医療センター客員教授

[シンポジウム]

家族性大腸ポリポース患者会

ハーモニー・ライン代表／ハーモニー・ライフ代表

石田秀行 埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科教授

伊藤道哉 東北大学大学院医学系研究科／

医学部公衆衛生学専攻公共健康医学講座講師

鍛冶信太郎 朝日新聞科学医療部記者

(全体討議)

